

クラフォード賞（The Crafoord Prize）について

※以下、スウェーデン王立科学アカデミーウェブページ（<http://www.crafoordprize.se>）から抜粋し翻訳しております。

- ・クラフォード賞は、スウェーデン王立科学アカデミー（The Royal Swedish Academy of Sciences）から授与される賞で、科学界においては世界で最も大きい賞の一つ。
- ・1980 年、人工腎臓を発明したホルガー・クラフォード（Holger Crafoord）と妻のアンナ・グレタ（Anna-Greta）により基金が設立され、1982 年に初めて同賞が授与された。
- ・賞金は、計 400 万スウェーデンクローナ。
- ・同賞の目的は、国際的な基礎研究を推進することとされ、以下の分野が対象。毎年 1 分野ずつが対象。ノーベル賞が授与されている分野を補完する目的で選ばれており、各分野において受賞に値する科学者が、毎年最大 3 名まで選出される。

－天文学・数学（Astronomy and Mathematics）

－地球科学（Geosciences）

－生物科学（特にエコロジー分野を重視）（Biosciences, with particular emphasis on ecology）

－多発性関節炎（関節リウマチ）（Polyarthritis (rheumatoid arthritis)）

※多発性関節炎の分野については、当該分野において受賞に値する科学的進歩があったと特別委員会が認めたときのみ授与

- ・2013 年は、「多発性関節炎」分野が対象。
- ・受賞者は、毎年 1 月中旬に発表。授賞式は、4 月または 5 月の「クラフォード・デイ」にて行われ、賞はスウェーデン国王から授与される。クラフォード・デイの際には、受賞対象となった分野に関連したシンポジウムが、スウェーデン王立科学アカデミー主催で開催される。

※大阪大学 特記事項

- ・2009 年に、岸本忠三特任教授（免疫学フロンティア研究センター）、平野俊夫総長が、多発性関節炎分野において、日本人として初めて受賞しております。

クラフォード賞歴代受賞者一覧

※以下、スウェーデン王立科学アカデミーウェブページ (<http://www.crafoordprize.se>) から抜粋し翻訳しております。

2012 (数学)

ジャン・ブルガン (米国、プリンストン高等研究所)

テレンス・タオ (米国、カリフォルニア大学)

(天文学)

ラインハルト・ゲンツェル (ドイツ、マックス・プランク地球外物理学研究所)

アンドレア・ゲズ (米国、カリフォルニア大学)

2011 (生物科学) イルッカ・ハンスキ (フィンランド、ヘルシンキ大学)

2010 (地球科学) ウォルター・ムンク (米国、カリフォルニア大学)

2009 (関節炎)

チャールズ・ディナレロ (米国、コロラド大学)

岸本忠三 (日本、大阪大学)

平野俊夫 (日本、大阪大学)

2008 (数学)

マキシム・コンツェビッチ (フランス、フランス高等科学研究所)

エドワード・ウィッテン (米国、プリンストン高等研究所)

(天文学)

ラシード・A.・スニャーエフ (ドイツ、マックス・プランク天文学研究所)

2007 (生物科学) ロバート・L.・トリヴァース (米国、ラトガース大学)

2006 (地球科学) ウォーレス・S.・ブロッカー (米国、コロンビア大学)

2005 (天文学)

ジェームズ・E.・ガン (米国、プリンストン大学)

P.・ジェームズ・E.・ピーブルズ (米国、プリンストン大学)

マーティン・J.・リース (英国、ケンブリッジ大学)

2004 (関節炎)

ユージン・C.・ブッチャー (米国、スタンフォード大学)

ティモシー・A.・シュプリングー (米国、ハーバード大学医学大学院)

2003 (生物科学) カール・R.・ウーズ (米国、イリノイ大学)

2002 (地球科学) ダン・P.・マッケンジー (英国、ケンブリッジ大学)

2001 (数学)

アラン・コンヌ (フランス、フランス高等科学研究所・コレージュ・ド・フランス)

2000 (関節炎)

ラヴィンダー・N.・メイニー (英国、ケネディリウマチ研究所*)

マーク・フェルドマン (英国、ケネディリウマチ研究所*)

*2011年8月よりオックスフォード大学内に移設

1999 (生物科学)

ジョン・メイナード＝スミス (英国、サセックス大学)

エルンスト・マイヤー (米国、ハーバード大学)

ジョージ・C.・ウィリアムズ (米国、ニューヨーク州立大学)

1998 (地球科学)

ドン・L.・アンダーソン (米国、カリフォルニア工科大学)

アダム・M.・ジウォンスキー (米国、ハーバード大学)

1997 (天文学)

フレッド・ホイル (英国)

エドウィン・E.・サルピーター (米国、コーネル大学)

1996 (生物科学) ロバート・M.・メイ (英国、オックスフォード大学)

1995 (地球科学)

ウィリ・ダンスガード (デンマーク、コペンハーゲン大学)

ニコラス・シャックルトン (英国、ケンブリッジ大学)

1994 (数学)

サイモン・ドナルドソン (英国、オックスフォード大学)

シン＝トウン・ヤウ (米国、ハーバード大学)

1993 (生物科学)

シーモア・ベンザー (米国、カリフォルニア工科大学)

ウィリアム・D.・ハミルトン (英国、オックスフォード大学)

1992 (地球科学)

アドルフ・ザイラッハー (ドイツ、Institut und Museum für Geologie und Paläontologie)

1991 (天文学) アラン・R.・サンデージ (米国、カーネギー研究所 天文台)

1990 (生物科学)

ポール・R.・エーリック (米国、スタンフォード大学)

エドワード・O.・ウィルソン (米国、ハーバード大学)

1989 (地球科学) ジェームズ・ヴァン・アレン (米国、アイオワ大学)

1988 (数学)

ピエール・ドリーニュ (米国、プリンストン高等研究所)

アレクサンドル・グロタンディーク* (フランス、Université des Sciences et Techniques du Languedoc)

*グロタンディーク氏は受賞を辞退した

1987 (生物科学)

ユージン・P.・オダム (米国、ジョージア大学)

ハワード・T.・オダム (米国、フロリダ大学)

1986 (地球科学)

クロード・J.・アレグル (フランス、パリ大学)

ジェラルド・J.・ワッサーバーグ (米国、カリフォルニア工科大学)

1985 (天文学) ライマン・スピッツァー Jr. (米国、プリンストン大学)

1984 (生物科学) ダニエル・H.・ジャンセン (米国、ペンシルベニア大学)

1983 (地球科学)

エドワード・N.・ローレンツ (米国、マサチューセッツ工科大学)

ヘンリー・ストンメル (米国、ウッズホール海洋研究所)

1982 (数学)

ウラジーミル・I.・アーノルド (ソビエト連邦、モスクワ大学)

ルイス・ニレンバーグ (米国、Courant Institute)